

労働市場の概要（平成23年2月）

岡山労働局 職業安定課
Tel 086-801-5103

雇用情勢

平成23年2月の有効求人倍率(季節調整値)は、0.84倍となり、前月より0.08ポイント上昇した。

前月と比較して、有効求人数(季節調整値)が9.9%増加し、有効求職者数(季節調整値)は0.6%減少した。

新規求人数(原数値)を産業別に前年同月と比較すると、主な産業では、建設業(27.7%増)、製造業(39.6%増)、運輸業・郵便業(100.2%増)、卸売・小売業(71.9%増)、医療・福祉(11.2%増)、サービス業(他に分類されないもの)(68.2%増)と増加し、宿泊業・飲食サービス業(45.4%減)で減少したものの、全体では対前年同月比30.7%増と8ヶ月連続で増加した。

新規求職者数(原数値)は、前年同月比で5.3%増と3ヶ月ぶりに増加した。

有効求人倍率(季節調整値)は、前月より3ヶ月連続で上昇し、前年比較でも改善が続いており、県内の雇用情勢は、依然として厳しいものの、持ち直しの動きが続いている。

1 有効求人倍率(季節調整値)

2月の有効求人倍率は0.84倍となり、前月より0.08ポイント上昇した。

[過去最低:昭和38年1月の0.51倍]

(1)有効求人(パートを含む)

○ 2月の有効求人は33,127人で、対前年同月比(原数値比較)で28.8%増加し、対前月比(季節調整値比較)でも9.9%増加した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で10ヶ月連続での増加となった。

(2)有効求職(パートを含む)

○ 2月の有効求職は37,161人で、対前年同月比(原数値比較)で4.7%減少し、対前月比(季節調整値比較)でも0.6%減少した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で13ヶ月連続での減少となった。

(3) 2月の正社員の有効求人倍率は0.60倍(原数値)となった。

2 新規求人倍率(季節調整値)

2月の新規求人倍率は1.32倍となり、前月より0.05ポイント上昇した。

(1)新規求人(パートを含む)

○ 2月の新規求人は13,294人で、対前年同月比(原数値比較)で30.7%増加し、対前月比(季節調整値比較)でも9.9%増加した。

○ 対前年同月比(原数値比較)では8ヶ月連続の増加となった。

○ **産業別新規求人状況**(対前年同月比)は、

建設業 27.7%の増加 (5ヶ月連続で増加)

製造業 39.6%の増加 (13ヶ月連続で増加)

運輸業・郵便業 100.2%の増加 (6ヶ月連続で増加)

卸売・小売業 71.9%の増加 (7ヶ月連続で増加)

▲宿泊・飲食サービス業 45.4%の減少 (3ヶ月ぶりに減少)

医療・福祉 11.2%の増加 (8ヶ月連続で増加)

サービス業 68.2%の増加 (11ヶ月連続で増加)

(2)新規求職(パートを含む)

○ 2月の新規求職は10,164人で、対前年同月比(原数値比較)で5.3%増加し、対前月比(季節調整値比較)でも6.0%増加した。

○ 対前年同月比(原数値比較)は3ヶ月ぶりでの増加となった。

3 雇用保険の状況

雇用保険被保険者数は533,521人で、対前年同月比2.7%の増加となり、14ヶ月連続で増加した。

また、受給者実人員(基本分)は、8,936人で対前年同月比は16.6%減少し、受給率は1.6%で前月より0.1ポイント低下した。